

2012年4月12日  
株式会社日立メディコ  
執行役社長 北野 昌宏

## 永久磁石オープン MRI 装置「AIRIS Soleil」を発売



[装置外観]

株式会社日立メディコ(本社所在地:東京都千代田区、執行役社長:北野 昌宏、資本金 138 億 8 千 4 百万円)は、静磁場強度 0.25 テスラの永久磁石オープン MRI 装置「AIRIS Soleil」(エアリス ソレイユ)を発売いたします。

### 1. システムの概要

永久磁石オープン MRI 装置「AIRIS」シリーズは、「AIRIS」(1995 年発売)から「AIRIS 」や「AIRIS Vento」と続き、永久磁石装置で高い撮像技術と高画質を実現したことで、国内外において高い評価を得ております。

「AIRIS Soleil」は、各種撮像技術、高い操作性、高い設置性能など「AIRIS」シリーズの特長はそのままに、よりコストパフォーマンスに優れた装置を開発し、幅広い顧客層をターゲットにしています。

### 2. 主な特長

「AIRIS Soleil」では、永久磁石オープン MRI 装置の従来機種と同じプラットフォームを採用することで、従来機種の特長を引き継いでいます。

#### (1)高い操作性

使いやすい GUI(\*) を採用しており、また DICOM 通信を使用することで被検者情報の入力を簡素化しています。

複雑な撮像条件(パラメータ)の変更を補助する機能である「サジェスション UI」を搭載

載しています。

また、フローティングテーブルに採用したフットスイッチによりテーブルの上下動・前後動を操作することができるため、検査者は両手がフリーとなり被検者へのきめ細かいケアが可能です。

### (2)高機能アプリケーション

一般的に MRI の撮像時間は各シーケンスにつき数分程度要するため、被検者の動きに起因するモーションアーチファクトが問題になります。日立メディコは汎用性を高めた Radial scan 技術「RADAR」によってモーションアーチファクトの低減を図りました。

### (3)省スペース・省ランニングコスト

永久磁石装置は、超電導磁石装置に比べて漏洩磁場範囲が小さいため、撮像室をコンパクトにすることが可能で、機械室も不要となります。

また、「AIRIS Soleil」は、小さい電源設備で運用が可能なため、初期設備投資を低く抑えることができます。消費電力も小さいため月々のランニングコストも低く抑えることができます。

3. 販 売 名 称 : 日立 MR イメージング装置 AIRIS Soleil  
(医療機器認証番号 : 第 224ABBZX00057000 号)

4. 定価(標準構成) : 5 億円 (システム構成により価格は異なります)

5. 発 売 時 期 : 2012 年 4 月 12 日

\* Graphical User Interface の略です

「AIRIS」「AIRIS Vento」「AIRIS Soleil」は、株式会社日立メディコの日本における登録商標です。

#### ■お客様お問い合わせ先

株式会社日立メディコ CT・MR 営業本部 国内 CT・MR 営業部【担当：八杉】  
〒101-0021 東京都千代田区外神田四丁目 14 番 1 号秋葉原 UDX18 階  
電話 03-3526-8306

#### ■報道機関お問い合わせ先

株式会社日立メディコ 法務・コミュニケーション部 【担当：齋藤】  
〒101-0021 東京都千代田区外神田四丁目 14 番 1 号秋葉原 UDX18 階  
電話 03-3526-8809

以上